

2018年度公益社団法人日本語教育学会発表一覧

2018年度、本学会の研究実践の成果発表は152件ありました。以下に発表一覧を掲載し、研究成果を共有します。
これらの発表は、全て本学会で共通した審査基準に則り、審査・運営協力員によって審査し採択されたものです。

※詳細はそれぞれ発表時の予稿集にてご確認ください。予稿集バックナンバーは、弊社ウェブサイトのマイページ上にて販売しております。

※発表者名および所属は発表時のものです。また、本リストは筆頭発表者氏名の50音順です。

※本件に関する問合せ先:公益社団法人日本語教育学会事務局(電話03-3262-4291 E-mail: office@nkg.or.jp)

NO	発表者名・所属(共同含む)	タイトル(サブタイトル含む)	発表種類	発表日・発表催し名
1	相川弓映(早稲田大学大学院生)	「…」はどのように用いられているか—商品レビューによる調査から—	口頭	2018.11.25 秋季大会
2	赤木彌生(東亜大学)・小野塚若菜(ベネッセ教育総合研究所)	BJ-CAT ビジネス日本語テストの運用に向けて—妥当性の検証と課題の把握—	口頭	2018.11.25 秋季大会
3	秋山幸(早稲田大学大学院生)	子どもの言語教育に関する親の選択・実践からことばの育ちを捉える—日系カナダ人家族の事例から—	ポスター	2018.5.27 春季大会
4	足立祐子(新潟大学)・松岡洋子(岩手大学)・安場淳(中国帰国者支援・交流センター)・西口光一(大阪大学)・宇佐美洋(東京大学)	「生活者としての外国人」への言語教育に携わる人材とはどうあるべきか—その人材像・育成方法について再考する—	パネル	2018.5.26 春季大会
5	足立祐子(新潟大学)・松岡洋子(岩手大学)・林さと子(津田塾大学)・宇佐美洋(東京大学)・安場淳(中国帰国者支援・交流センター)・富谷玲子(神奈川大学)・今村和宏(一橋大学)	これからの地域日本語教育人材を問う—「日本語学習支援者」と「日本語教師」は別物なのか?—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
6	新井久容(早稲田大学)	日本語教育において国際問題を扱う—いかに個人の経験と結びつけるか—	口頭	2018.11.25 秋季大会
7	嵐洋子(杏林大学)・阿部新(東京外国語大学)・田川恭識(日本大学)	大学の英語教育と連携した日本語教師養成プログラムの開発—初級日本語教育における媒介語としての英語使用—	ポスター	2018.5.27 春季大会
8	市江愛(首都大学東京大学院生)	日本語学習者の「条件」表現と「モシ」—母語による違いから—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
9	伊澤明香(大阪大学大学院生)	ブラジルの日系人の子どもたちの二言語作文に関する—考察—産出量に着目して—	口頭	2018.5.27 春季大会
10	石黒圭(国立国語研究所)・岩田一成(聖心女子大学)・蒙韞(国立国語研究所)・青木優子(同)・浅井達哉(富士通研究所)	クラウドソーシングを用いたビジネス発注文書の質的分析試論	パネル	2018.11.24 秋季大会
11	伊集院郁子(東京外国語大学)・李在鎬(早稲田大学)・小森和子(明治大学)・野口裕之(名古屋大学名誉教授)	意見文に対する評価コメントの計量的分析—コレスポネンス分析に基づく考察—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
12	磯野英治(名古屋商科大学)・西郡仁朗(首都大学東京)	言語景観を活用したビデオ教材の制作における理論的枠組みと内容について	ポスター	2018.5.27 春季大会
13	伊藤聖子(お茶の水女子大学大学院生)	主題化における困難点について—主題仮説をもとに—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
14	伊藤奈津美(早稲田大学)・木野緑(同)・山同丹々子(同)・安田励子(同)・山方純子(同)	ルーブリックを用いた初中級日本語学習者のレポート活動—ルーブリック活用の可能性—	口頭	2018.5.27 春季大会
15	伊藤由希子(国際交流基金)・上原由美子(同)・長坂水晶(同)	教師向け素材提供型サイトにおける課題遂行型授業実践への支援—「みんなの教材サイト」再構築での試み—	ポスター	2018.5.27 春季大会
16	今村桜子(横浜国立大学大学院生)	学校お便り文書の依頼文における動詞構文と共起語の分析—外国人保護者の日本語読解支援のために—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
17	上田潤子(早稲田大学)	北朝鮮の日本語教育—今後の日朝関係に向けて—	口頭	2018.11.25 秋季大会
18	于勁贊(名古屋大学大学院生)・金志宣(同)・玉岡賀津雄(名古屋大学)	2字漢字語の音韻類似性・音韻的距離に関する日韓中越データベースのオンライン検索エンジンの構築	ポスター	2018.5.27 春季大会
19	薄井宏美(山形大学)・内海由美子(同)・澤恩嬉(東北文教大学短期大学部)・角南北斗(フリーランス)	困り事を抱えた保護者と幼稚園・保育園とのやりとり—外国出身保護者支援に向けて—	ポスター	2018.5.27 春季大会
20	内山喜代成(名古屋大学大学院生)・水野瑛子(同)・村田竜樹(同)・梶原彩子(同)・安藤郁美(同)・千葉月香(同)	教師経験がある大学院生は日本語教師養成課程でどのように教育実践観を容させたのか	ポスター	2018.11.25 秋季大会
21	内山聖未(16歳の仕事塾)	孤立環境における日本語学習の意味—スーダンのODA日本語教育の現場を事例に—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
22	烏日哲(国立国語研究所)	ピア・レスポンスにおいて学習者はどのように他者のコメントを作文に反映させるのか—「研究の目的とテーマ」の執筆を例に—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
23	大西まき(神戸女学院大学大学院生)	「たほうがいい/ないほうがいい」の初級教科書における扱いと日本語母語話者の使用実態	口頭	2018.11.25 秋季大会

24	大場美和子(昭和女子大学)	初対面会話における話題開始と情報交換の方法の変化の分析—二者・三者会話の基軸参加者に着目して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
25	大平幸(立命館大学)・掛橋智佳子(関西学院大学)・佐野真弓(同)・森本郁代(同)	定住外国人とともに働く職場支援のためのCan-do statements の開発—レジ場面におけるCDS の開発と試用—	ポスター	2018.5.27 春季大会
26	大平幸(立命館大学)・掛橋智佳子(関西学院大学)・佐野真弓(関西学院大学大学院生)・森本郁代(関西学院大学)	メンバー間における課題共有のための職場のCan-do statements —3 つの職場の人々との対話を通して見えてきたこと—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
27	岡崎洋三(大阪大学)	表現活動における臨床性のある関係づくりの可能性	口頭	2018.5.27 春季大会
28	岡田祥平(新潟大学)・中井好男(同志社大学)・八木真奈美(駿河台大学)	日本の地域社会を移動する日本語非母語話者と地域方言の関係性—「現代日本社会における多言語化」論を視野に入れつつ—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
29	岡田朋美(元・MexicoCENDICS語学学校)	メキシコ人日本語教師の現状と課題—AGU州のメキシコ人日本語教師へのインタビューから—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
30	岡田美穂(至誠館大学)	中国語を母語とする中級レベルの日本語学習者の移動先を表す「に」と存在場所を表す「に」の習得	口頭	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
31	小川耀一朗(長岡技術科学大学大学院生)・山本和英(長岡技術科学大学)	「間違いが直す」格助詞誤り訂正システム	ポスター	2018.11.25 秋季大会
32	奥村恵子(首都大学東京)・奥村匡子(同)・加藤真実子(同)・西郡仁朗(同)・野村愛(同)	介護の日本語教育における学びの場づくり—放射状の学びの効果—	口頭	2018.5.27 春季大会
33	御館久里恵(鳥取大学)・神吉宇一(武蔵野大学)・柳田直美(一橋大学)	地域日本語教育におけるコーディネーター人材の「専門性」とその形成過程—国際交流協会等職員・日本語コーディネーターへのインタビュー分析から—	口頭	2018.5.27 春季大会
34	梶原彩子(名古屋大学大学院生)・千葉月香(同)・内山喜代成(同)・安藤郁美(同)	交流活動に対する教師間の評価—学習者のコミュニティ拡大を目的とした日韓共同理工学学部予備教育コースにおける試みを例に—		2018.5.27 春季大会
35	片山奈緒美(筑波大学大学院生)	日本語学習マイノリティへの支援に関する一考察—クルド人コミュニティにおける日本語習得状況調査から—	口頭	2019.3.23 関西支部集会
36	加藤恵梨(大手前大学)	ビジネス文書における「至急」「早急に」「早々に」「ただちに」「早速」の使い方	口頭	2018.11.25 秋季大会
37	加藤敬子(金沢大学大学院生)	経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師候補者のための教材開発	ポスター	2018.5.27 春季大会
38	金庭久美子(立教大学)・川村よし子(東京国際大学)	慣用表現に対応したやさしい日本語書き換えシステム	口頭	2019.3.23 関西支部集会
39	唐木澤みどり(学習院大学)	外国につながる子どもの学びを地域で支援するために—小中学校での日本語支援実践からの示唆—	ポスター	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
40	川上郁雄(早稲田大学)・岩崎典子(南山大学)・三宅和子(東洋大学)・八木真奈美(駿河台大学)	「移動」の視点から、日本語教育を問い直す—子ども、大学生、地域生活者を例に—	パネル	2018.11.24 秋季大会
41	河上加苗(早稲田大学大学院生)	日本国内の日本語を学ぶ高校生を対象にした「書くこと」のカリキュラム	ポスター	2018.5.27 春季大会
42	河住有希子(日本工業大学)・藤田恵(立教大学)・浅野有里(日本国際教育支援協会)・北川幸子(神田外語大学)	あん摩マッサージ指圧師国家試験に見られる語彙の分析—用いられる語彙の傾向と学習優先度の検討—	ポスター	2018.5.27 春季大会
43	韓蘭霊(中国大連理工大学)・柳本大地(広島大学)	中国の日本語教育現場に即した口頭能力評価基準の作成とその課題—日本語母語話者教師と中国語母語話者教師間の評価基準に見られる相違に着目して—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
44	金志宣(名古屋大学大学院生)・熊可欣(同)・玉岡賀津雄(名古屋大学)	韓国人日本語学習者による漢字語の音韻類似性に基づいた処理方略	口頭	2018.5.27 春季大会
45	ゲン・ティ・フォン・ズン(明海大学大学院生)	ベトナム人対象日本語コミュニケーション教育—相づちと日本語力—	口頭	2018.11.25 秋季大会
46	久我瞳(名古屋外国語大学)・立部文崇(徳山大学)	用法依存モデルに基づいた電子教材ソフトウェアの開発と開発成果報告—理論に基づいたテクノロジーの活用に向けて—	口頭	2018.5.27 春季大会
47	工藤嘉名子(東京外国語大学)・伊藤秀明(筑波大学)・藤平愛美(大阪大学)・藤村知子(東京外国語大学)	人的・物的リソースを活用した大学間連携ネットワークの形成—教育関係共同利用拠点事業のさらなる活用に向けて—	パネル	2018.5.26 春季大会
48	小口悠紀子(首都大学東京)	日本語教員養成課程におけるアクティブラーニングの実践と学習者の学び—社会と結びついた問題意識の共有と当事者意識の高まり—	ポスター	2018.5.27 春季大会
49	小島美智子(長沼スクール東京日本語学校)・植木香(同)・木下由紀子(同)・藤井美音子(同)	TBLT によるモジュール型ビジネス日本語教科書の開発	ポスター	2018.11.25 秋季大会
50	呉秦芳(台湾・真理大学)	『日本語話し言葉コーパス』の「課題指向対話」に見られる独り言から始まる連鎖組織	ポスター	2018.6.30 九州・沖縄支部集会

51	小林北洋(早稲田大学大学院生)	日本人と外国人の日本語ビジネスコミュニケーションのための学習環境デザインの考察と提案—対話による「相互理解」と「より良い関係性構築」を目指す—	ポスター	2018.5.27 春季大会
52	高ミンソン(明治大学大学院生)	韓国語を母語とする日本語学習者の同形語と和語動詞の連語形式の習得に関する研究—産出における手がかりを中心に—	口頭	2018.11.25 秋季大会
53	小森和子(明治大学)・李在鎬(早稲田大学)・長谷部陽一郎(同志社大学)・鈴木泰山(ピコラボ)・伊集院郁子(東京外国語大学)・柳澤絵美(明治大学)	教師による評価とコンピュータによる自動評価はどの程度一致するのか—中上級日本語学習者の意見文の評価を対象に—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
54	近藤めぐみ(タイ・チュラーロンコーン大学)	日能試・親密度で測る日本語非母語話者／子ども向け記事の語彙のやさしさ—NHK NEWSWEB EASY と朝日小学生新聞の比較—	口頭	2018.5.27 春季大会
55	近藤優美子(京都外国語大学)	教師・学生に低負担な継続的接触場面のデザイン—日本人大学生と日本語学校留学生を無料通話アプリで結ぶ—	ポスター	2018.5.27 春季大会
56	齋藤ひろみ(東京学芸大学)・菅原雅枝(同)	学校教員の意識変容を促す日本語指導研修—参加者の期待とビリーフの調査から—	ポスター	2018.5.27 春季大会
57	酒井彩(九州大学)・齊藤信浩(同)	日本語学習者と日本語母語話者の友人関係機能と友だちことば使用との関連	口頭	2018.11.25 秋季大会
58	酒井順一郎(九州産業大学)	「満洲国」建国大学学生に於ける日本語観と学習観の一側面—第1期生を中心に—	口頭	2018.5.27 春季大会
59	酒井たか子(筑波大学)・三谷絵里(同)	落語の理解を支援するためのE ラーニング教材の開発と試行—文化とことばの両面から—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
60	坂本勝信(常葉大学)・山下浩一(同)・谷誠司(同)・森脇健夫(三重大学)・小西知代(国際教養大学)・康鳳麓(鈴鹿医療科学大学)	依頼メールの適切さに「構成」が関わるか—日本人大学生への調査を通して—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
61	櫻井千穂(同志社大学)・真嶋潤子(大阪大学)・中島和子(カナダ・トロント大学名誉教授)・野口裕之(名古屋大学名誉教授)	DLA <読む>の構成概念妥当性の検証—テキストレベルの順位性をめぐって—	口頭	2018.5.27 春季大会
62	佐々木倫子(桜美林大学名誉教授)・江副隆秀(新宿日本語学校)・加藤早苗(インターカルト日本語学校)・山本弘子(カイ日本語スクー	日本語学校の質的保証—混乱からの脱却—	パネル	2018.5.26 春季大会
63	佐藤正則(山野美容芸術短期大学)・寅丸真澄(早稲田大学)・松本明香(東京立正短期大学)・家根橋伸子(東亜大学)	日本語教師は留学生のキャリア形成をどのように捉えているか—日本語教師の相互インタビューから—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
64	朱一平(神戸大学大学院生)	中国人学習者のビリーフと学習ストラテジーに関する調査研究	口頭	2019.3.23 関西支部集会
65	宿谷和子(にほんごの会企業組合)・天坊千明(同)・真殿直子(同)	電車の日本語は外国人にとってわかりやすいか—電車アナウンス録音調査から—	口頭	2018.5.27 春季大会
66	宿利由希子(神戸大学大学院生)	ロシア語母語話者による発話の言語形式・発音・話者情報と日本語母語話者の評価—動詞否定丁寧形「～ません」「～ないです」の発話に関して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
67	徐婕(広島大学大学院生)	中国人学習者の日本語文の読みにおける漢字単語の処理過程—口頭翻訳課題を用いた実験的検討—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
68	徐乃馨(首都大学東京大学院生)	中級日本語学習者のストーリー描写における非制限的名詞修飾の使用実態—母語の類型論的な違いに着目して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
69	菅長理恵(東京外国語大学)・高橋登(大阪教育大学)・真嶋潤子(大阪大学)・櫻井千穂(同志社大学)・小山幾子(豊田市教育委員会)	DLA のダイナミック・アセスメントとしての可能性—アセスを通じて教師力を伸ばす—	パネル	2018.5.26 春季大会
70	鋤野亜弓(福岡女子大学院修了生)	コーパスによる日本語母語話者と日本語学習者の文法項目の使用傾向の比較	ポスター	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
71	杉村佳彦(宮崎大学)・和田恵(同)	英語で学ぶICT遠隔会話日本語教材「さるく」—開発過程と運用報告—	ポスター	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
72	鈴木綾乃(横浜市立大学)・岩下智彦(早稲田大学)・伊藤奈津美(同)	日本語学習者はどのような状況においてポジティブな感情を経験するのか—台湾人学習者のケーススタディ—	ポスター	2018.5.27 春季大会
73	角南北斗(フリーランス)・野村愛(首都大学東京)・中川健司(横浜国立大学)・齊藤真美(豪州・国際交流基金)・布尾勝一郎(佐賀大学)・橋本洋輔(国際教養大学)	語彙リスト生成システムの開発と日本語授業での活用	ポスター	2018.5.27 春季大会
74	瀬尾匡輝(茨城大学)	余暇活動として学ぶ学習者に対する言語教育サービスの商品化	ポスター	2018.11.25 秋季大会
75	宗林由佳(金城学院大学大学院生)	日本語教師に求められる資質・能力とは—日本語教育能力検定試験を分析して—	口頭	2018.10.20 中国支部集会
76	孫麗娟(目白大学大学院生)	「かき混ぜ」語順文の現れ方は書き言葉と話し言葉では異なるか—コーパス調査を通して—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
77	高嶋幸太(立教大学)	海外で教えるネイティブ日本語教師同士の対立・軋轢—原因と対処法を中心とした概括的調査研究—	口頭	2018.11.25 秋季大会

78	高橋敦(デジタルハリウッド大学)・篠崎佳恵(フリーランス)・清水美帆(上智大学)・臼井直也(デジタルハリウッド大学)	読解発問を援用し映像を深く「読む」日本語授業の試み—CMを用いたクリティカル・ビューイングの実践—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
79	高橋薫(早稲田大学)・保坂敏子(日本大学)・我妻潤子(テイクオーバー)	日本語学校の教員のための著作権教育の実践報告	ポスター	2018.11.25 秋季大会
80	高村めぐみ(愛知大学)	アニメを使ったクラス活動報告 —アウトプット能力の向上を目指して—	ポスター	2018.10.20 中国支部集会
81	高村めぐみ(愛知大学)	コミュニケーションに必要な音声とは何か—機能に相応しい韻律指導を目指して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
82	田川恭識(日本大学)・中村律子(同)	学習者の主体的な学びを実現するためのカリキュラム構築—日本大学日本語講座におけるカリキュラム構築の過程と実践—	ポスター	2018.10.28 関東支部集会
83	滝島雅子(早稲田大学大学院生)・李在鎬(早稲田大学)	日本語教科書における「美化語」分析—BCCWJと教科書データの語彙の比較から—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
84	立川真紀絵(大阪大学)	ポジショニングから見た異文化間のビジネス場面における自己認識—在中日系企業の中国人ビジネスパーソンへのインタビューから—	口頭	2018.11.25 秋季大会
85	伊達宏子(東京外国語大学)・伊東克洋(同)・渋谷博子(同)・藤村知子(同)	予備教育における理工系専門科目語彙の音声韻律情報付き補助教材の開発—基礎数学—	ポスター	2018.5.27 春季大会
86	立部文崇(徳山大学)・羽瀧由子(同)	実際の生活場面での利用を目指した簡易型日本語能力評価テストの開発	ポスター	2018.5.27 春季大会
87	田中伊式(早稲田大学大学院生)・李在鎬(早稲田大学)	「やさしい日本語ニュース」の難易度に関する学習者調査	ポスター	2018.11.25 秋季大会
88	田中啓行(国立国語研究所)	ドイツ語を母語とする日本語学習者のノートテイキングに見られる講義の展開の予測—ドイツの大学に在籍する学習者のデータから—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
89	陳新(文教大学大学院生)	中国人上級学習者の相手言語接触場面と第三者言語接触場面における発話の重なりについて	口頭	2018.5.27 春季大会
90	ツオイ・エカテリーナ(東洋大学)	共同課題解決における日本語母語話者と日本語学習者の相互行為—提案への反応に着目して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
91	董芸(一橋大学大学院生)	日本語学習者の作文における並列・継起の接続表現の習得—縦断コーパスの分析を通じて—	口頭	2018.11.25 秋季大会
92	東寺祐亮(日本文理大学)	上級日本語学習者を対象にしたLTD学習法の授業実践—ディスカッションスキルに着目して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
93	堂野崎梨紗(新宿日本語学校)	日本語学校の地域社会への貢献—小学校との交流プログラムを通して—	ポスター	2018.5.27 春季大会
94	戸田貴子(早稲田大学)・大戸雄太郎(早稲田大学大学院生)	グローバルMOOCsにおける日本語オンライン講座の動画再生ログにみられる視聴実態	口頭	2018.5.27 春季大会
95	トムソン木下千尋(ニューサウスウェールズ大学)・福井なごさ(同)	越境的学習としての海外日本語教師実践研修	口頭	2018.11.25 秋季大会
96	寅丸真澄(早稲田大学)・作田奈苗(東京外国語大学)・饗場淳子(同)	キャリア支援につながる短期ビジネス日本語プログラムの実践と学習者の学び—体験を重視した実践の検証と学習者へのインタビュー調査を通して—	ポスター	2018.5.27 春季大会
97	寅丸真澄(早稲田大学)・齊藤真美(山梨学院大学)・中山由佳(早稲田大学)	キャリア支援に向けた留学生のキャリア意識調査報告—ビジネス日本語クラス履修者を対象に—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
98	中井好男(同志社大学)・丸田健太郎(広島大学大学院生)	「ろう文化」と「聴文化」のバイカルチュラルな視点から見る言語教育とは—複線径路・等至性モデルによる「コーダ」と「ろう者のきょうだい」が持つ言語教育観の探索—	口頭	2018.11.25 秋季大会
99	中尾有岐(国際交流基金)・大船ちさと(同)	初級日本語学習者が共創型対話を成立させるために教師は何かができるのか—東南アジア5か国と日本の高校生によるプロジェクトワークの実践から—	口頭	2018.5.27 春季大会
100	中川祐治(福島大学)・仲本康一郎(山梨大学)	外国人児童生徒等教育の現場は、担当教員の資質・能力として、何を重視しているのか	ポスター	2018.5.27 春季大会
101	中川祐治(福島大学)	日本語ボランティアに求められる能力とは何か—地域日本語教育の現場への調査から—	口頭	2018.11.25 秋季大会
102	中村妙子(フリーランス)	「同僚性」の構築を可能にするものとは—ツールとしての学びの場を共有することを通して—	ポスター	2018.5.27 春季大会
103	中村諭実子(滋賀文教短期大学)	外国人児童の在籍学級における授業デザイン	口頭	2018.11.25 秋季大会
104	西村由美(関西学院大学)・内藤真理子(神田外国語大学)	ディベートの立論作成で見られたロジックの問題点と評価方法—三角ロジックを用いた実践をもとに—	口頭	2018.11.25 秋季大会

105	野村琴菜(お茶の水女子大学大学院生)・高橋桂子(国際日本語普及協会)・難波房枝(武蔵野大学)・矢野和歌子(国際日本語普及協会)・堀井恵子(武蔵野大学)	受講生へのアンケート結果からみた短期ジャパスタディプログラムの意義—アクティブラーニングを中心とした実践から—	ポスター	2018.5.27 春季大会
106	長谷川順子(九州大学大学院生)	日本語科目におけるメタ認知活性化活動の波及効果	口頭	2018.10.20 中国支部集会
107	波多野博顕(国際交流基金)	多相ラッシュ分析によるJF 日本語教育スタンダード準拠ロールプレイトの妥当性検証	口頭	2018.11.25 秋季大会
108	浜田麻里(京都教育大学)・和泉元千春(奈良教育大学)・川口直巳(愛知教育大学)	外国人児童生徒等の指導を行う教員・支援者の養成・研修—育成する教師像を中心に—	ポスター	2018.5.27 春季大会
109	林貴哉(大阪大学大学院生)	在日ベトナム難民はいかに日本語を学んできたか—教室外の日本語学習に注目して—	口頭	2019.3.23 関西支部集会
110	パンクラートワ・スネジャーナ(大阪大学大学院生)	高学歴の外国人保護者のマルチリンガル教育への意識	口頭	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
111	平畑奈美(東洋大学)	「日本語教師の資格創設」をめぐる考察—若年層のインセンティブ向上のために—	口頭	2018.11.25 秋季大会
112	平松友紀(早稲田大学大学院生)・任ジェヒ(同)・蒲谷宏(早稲田大学)	日本語教育における待遇コミュニケーション教育のあり方	口頭	2018.5.27 春季大会
113	深江新太郎(NPO 多文化共生プロジェクト)	学習者の発話を価値から捉えるか、意味から捉えるか—学習者が答える意義を持った問いかけという視座—	口頭	2018.5.27 春季大会
114	藤井明子(上智大学)	読解スキル習得過程の語り—プロセスと動機付けを焦点として—	ポスター	2018.5.27 春季大会
115	藤田裕子(桜美林大学)・福島智子(同)・白頭宏美(同)・三宅若菜(同)・鈴木理子(同)・伊古田絵里(同)	メタ認知を活用した読解教材使用に対する調査の分析—学部留学生への面接調査をもとに—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
116	布施悠子(一橋大学大学院生)	母語話者日本語教師の属性による教授不安の差異—日本語学校および専門学校に勤務するアンケート調査の結果から—	口頭	2018.10.28 関東支部集会
117	布施悠子(一橋大学大学院生)	母語話者日本語教師の教授不安の変容とキャリア形成の連関	口頭	2018.11.25 秋季大会
118	ポリー・ザトラウスキー(米国・ミネソタ大学)・福留奈美(早稲田大学大学院生)・水藤新子(中央学院大学)・蓮沼昭子(創価大学)	食べ物を通じた日本語教育—体験を語る評価、オノマトペ、感覚表現—	パネル	2018.5.26 春季大会
119	前原かおる(東京大学)・増田真理子(同)・河内彩香(東京外国語大学)・猪股来未(東京大学)・菊地康人(同)	従属節の「丁寧形+から」の使用実態と、その教育再考	口頭	2018.5.27 春季大会
120	松本明香(東京立正短期大学)	非日本語教員による留学生と日本人学生の関わり合いについての語りから—「共修」の可能性を考える—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
121	眞鍋雅子(神田外語大学)	美術鑑賞を取り入れた社会とつながる授業の実践—文化の受容者から発信者へ—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
122	水信渉(拓殖大学大学院生)	ローパス音とハミングを併用した発音指導による実践報告—初級日本語学習者を対象に—	口頭	2018.11.25 秋季大会
123	水野瑛子(名古屋大学大学院生)	討論の行き詰まりに対する話題展開—日本語母語話者と中国人日本語学習者の対照研究—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
124	三橋未幸(新宿日本語学校)・須田ちえ子(同)	漢字からの成り立ちを通してひらがな・カタカナを同時に教える教授法	ポスター	2018.5.27 春季大会
125	宮部真由美(国立国語研究所)	中学校数学教科書の日本語の難しさ—トの分析から—	口頭	2018.11.25 秋季大会
126	宮前純子(広島市立大学大学院生)	広島市ホームページにおける「やさしい日本語」書き換えについての考察—特定分野の語についての分類と書き換え—	ポスター	2018.5.27 春季大会
127	三代純平(武蔵野美術大学)・北出慶子(立命館大学)・嶋津百代(関西大学)	日本語教育とナラティブのインターフェイスを探る—私たちは語りに何を見たか—	パネル	2018.11.24 秋季大会
128	美玲(福岡女子大学大学院生)・橋本直幸(福岡女子大学)	メールタスクにおける「願望を表す表現」の使用実態に関する—考察—日本語学習者と日本語母語話者の「ている」の有無について—	ポスター	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
129	孟盈(首都大学東京大学院生)	中国語母語話者の和語動詞の産出に関する量的検討—KY コーパスを用いて—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
130	本廣田鶴子(大阪大学大学院研究生)	日本語学習者の作文における副詞使用傾向について—日本語学習者作文コーパスを資料として—	口頭	2019.3.23 関西支部集会
131	森田直子(早稲田大学大学院生)	発話時の指示が日本語学習者の韻律的特徴及び聞き手の印象に与える影響—ビジネス場面の電話対応音声の分析より—	口頭	2018.11.25 秋季大会

132	柳澤絵美(明治大学)・小森和子(同)・李在鎬(早稲田大学)・長谷部陽一郎(同志社大学)	日本語オンライン・プレイスメント・テストの開発	ポスター	2018.5.27 春季大会
133	柳田直美(一橋大学)・太田陽子(同)	教育実習を通じて実習生が認識する課題の変容—教育実習前後の比較から—	ポスター	2018.5.27 春季大会
134	柳田直美(一橋大学)	学習者用モバイル観察支援ツールFishWatchr Mini を用いた話し合い活動評価の実践	ポスター	2018.11.25 秋季大会
135	家根橋伸子(東亜大学)	就職活動期にある地方小規模私立大学中国人女子留学生のキャリア意識—ライフストーリー・インタビューからの探索—	口頭	2018.11.25 秋季大会
136	山路奈保子(室蘭工業大学)・因京子(九州工業大学)・アブドゥハン恭子(同)	研究室コミュニケーションのための入門期日本語教育—周囲で話される日本語への観察意欲の向上をめざして—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
137	山元一晃(国際医療福祉大学)・加藤林太郎(同)	看護師を目指す留学生のための実習に即したライティング教材の開発	ポスター	2018.11.25 秋季大会
138	山本冴里(山口大学)	地方(非工業地域・散在地域)における、行政の言語教育への関心と優先順位—多様な言語教育の連携のために—	口頭	2018.11.25 秋季大会
139	山本裕子(愛知淑徳大学)・川村よし子(東京国際大学)・小森早江子(中部大学)・本間妙(同)	話し言葉や誤用の含まれたテキストに対応可能なコーパス分析システムの開発	ポスター	2018.11.25 秋季大会
140	姚新宇(東北大学大学院生)・菅谷奈津恵(東北大学)	中国人日本語学習者の慣用語の理解—親密度と透明度の影響を中心に—	口頭	2018.11.25 秋季大会
141	横澤徳一(YAMASA 言語文化研究所)・森島聡(デンソー)	企業と日本語教育機関の協働による海外日本語研修プログラムの構築—CEFR に準拠した課題遂行能力育成を目指して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
142	横山理恵子(名古屋経済大学)	中級日本語学習者対象の多読授業における評価の試み—評価を通してわかった産出力の変化—	ポスター	2018.11.25 秋季大会
143	吉川達(佐賀大学)	非漢字圏日本語学習者のワーキングメモリと日本語読解能力の相関—マレーシア人留学生を対象として—	口頭	2018.5.27 春季大会
144	義永美央子(大阪大学)・金孝卿(早稲田大学)・渡部倫子(広島大学)・神吉宇一(武蔵野大学)	日本語教育人材の支援スキルと意識の変容—日本国内の大学、学校、地域・行政で求められる資質・能力の再検討—	パネル	2018.11.24 秋季大会
145	米本和弘(東京医科歯科大学)	拡張現実を利用した教室と教室外をつなげる実践	ポスター	2018.5.27 春季大会
146	羅濟立(台湾・東呉大学)	台湾人初級日本語学習者のもつ発音学習ストラテジー	口頭	2018.6.30 九州・沖縄支部集会
147	李偉(大阪大学)	中国で出版されている日本語教科書における受身の扱いをめぐる考察	口頭	2019.3.23 関西支部集会
148	李在鎬(早稲田大学)・伊東祐郎(東京外国語大学)・島田めぐみ(日本大学)・近藤ブラウン妃美(米国・ハワイ大学)	日本語教育におけるこれからの評価研究を考える	パネル	2018.5.26 春季大会
149	李在鎬(早稲田大学)・嶋田和子(アクラス日本語教育研究所)・伊東祐郎(東京外国語大学)・鎌田修(元・南山大学)・坂本正(名古屋外国語大学)・由井紀久子(京都外国語大学)・六川雅彦(南山大学)	口頭能力テスト「JOPT」と「OPI」の対応に関する調査報告	口頭	2018.11.25 秋季大会
150	李璐(名古屋大学大学院生)・玉岡賀津雄(名古屋大学)	中国人日本語学習者の習熟度別にみた慣習・非慣習的間接発話の理解	口頭	2018.11.25 秋季大会
151	若松史恵(一橋大学大学院生)	話題境界に出現する言語的要素についての考察—話題開始部に着目して—	口頭	2018.11.25 秋季大会
152	和栗夏海(国際交流基金)・廣利正代(同)	「JF にほんごe ラーニングみなと」の多言語化から見えてきたこと—オンラインコースで学ぶ日本語学習者の分布と傾向—	ポスター	2018.5.27 春季大会